

## ■ ニュース

## 福島復 GO ゲームで遊ぼう！

Let's play Fukushima Restoration GO games!

溝口 勝<sup>1\*</sup> 浅野珠里<sup>2</sup> 大塚健太郎<sup>2</sup> 小島悠揮<sup>3</sup> 乃田啓吾<sup>1</sup>Masaru MIZOGUCHI<sup>1\*</sup> Juri ASANO<sup>2</sup> Kentaro OTSUKA<sup>2</sup> Yuki KOJIMA<sup>3</sup> Keigo NODA<sup>1</sup>

Abstract: A "Fukushima Restoration GO!" game has been created to experience the restoration process of Fukushima. This game is played in the real world itself by utilizing geographical position information like "Pokémon GO™". We hope that you will visit Fukushima to collect game points after installing an original app in your mobile phone.

原発事故から約 13 年が経過し、福島県浜通りの市町村では事故後の復興が進みつつあります。こうした中、福島の復興過程を体感するゲームが誕生しました。岐阜大学のグループが作った「農村 GO」というゲーム(浅野ら 2023)の中に「福島復 GO」のサイトを追加しました。福島復 GO には、「復興三千本桜」や「まいで館ハチ公オブジェ」など、飯館村の見所が登録されています。

多くの方に福島の現場に来てゲームポイントを集めていただけたら幸いです。現在は試験的に飯館村の見所しか登録していませんが、将来的には浜通りの各市町村に福島復 GO を展開し、集めたゲームポイントと地域の特産品を交換できるような仕掛けを考えていく予定です。福島の浜通り地域に遊びに来た際には下記の方法でゲームアプリをご自分のスマホにインストールしてポイントをゲットしてください。

「農村GO」は『Pokémon GO™』と同様に、位置情報を活用することにより、現実世界そのものを舞台としてプレイするゲームです。

## 福島復 GO/農村 GO の説明と遊び方：

パソコン画面で説明しています。(スマホでは表示が少し異なる可能性があります)



## 引用文献

浅野珠里, 大塚健太郎, 小島悠揮, 乃田啓吾 2023. 農業農村地域活性化のための位置情報ゲーム「農村 GO」の開発. 水土の知 (農業農村工学会誌), pp.731-735.

農村 GO! <https://ruralgo.net/> (2024 年 1 月 23 日閲覧)

<sup>1</sup> 東京大学大学院農学生命科学研究科 <sup>2</sup> 岐阜大学大学院自然科学技術研究科 <sup>3</sup> 岐阜大学工学部社会基盤工学科

<sup>1</sup> Graduate School of Agricultural and Life Sciences, The University of Tokyo <sup>2</sup> Graduate School of Natural Science and Technology, Gifu University <sup>3</sup> Faculty of Engineering, Gifu University Corresponding Author\*: [mizo@gcc.u-tokyo.ac.jp](mailto:mizo@gcc.u-tokyo.ac.jp) 2024 年 1 月 24 日受理